

マリンオープンイノベーションプロジェクトにおける研究開発・産業応用の基本方針

MaOI プロジェクト の目的と課題

目的 駿河湾等の特色ある海洋環境やそこに生息する多様な海洋生物など、魅力ある海洋資源を活用し、マリンバイオテクノロジーを核としたイノベーションを促進することにより、静岡県における多彩な産業の振興と創出を図る。

課題 1

長期的かつ持続的なプロジェクト推進の必要性

- 短中期／長期の両輪での取組
- 研究開発から産業応用への循環
- 社会や世界への貢献

課題 2

最新の技術・知見の導入の必要性

- 最先端の技術・知見の地域内への取り込み
- 技術の進歩によるデータの重要性の拡大

課題 3

静岡県内への波及の必要性

- 研究成果の地域企業への還元
- 企業等の主体的な参加を促すオープンイノベーションの環境づくり

課題 4

静岡県の特徴を活かした拠点形成の必要性

- A O I、ファルマ等のプロジェクトとの連携
- 静岡県の特性の明確化

研究開発の重点方向

1
マーケットインの視点に立った、本県産業の成長・発展につながる研究開発

2
海洋プラスチック対策や水産資源管理など、海洋分野における国際的な課題解決に資する研究開発

3
到来する超高齢社会に対応し人々の健康寿命の延伸に貢献する研究開発

(1)
県内外の研究者やA O I・ファルマ等プロジェクトと連携し、マリンバイオテクノロジーなど最新の技術や知見を導入した研究開発

(2)
駿河湾等の海洋生物資源や県内の産業・特産品など、本県の「場の力」を活用した研究開発

(3)
海洋生物資源のゲノム情報や海況情報等のデータ収集・蓄積・活用による、「データ駆動型」の研究開発

シーズ創出研究

産業応用の方向性

水産

- バイオテクノロジーの活用による**種苗生産・養殖技術の開発**
- 安全・健康で美味しい魚、**人々の健康につながる魚などブランドカのある魚の開発** など

食品

- 海洋由来の微生物や機能性物質を活用した、**魅力的な機能性食品・加工食品等の開発** など

創薬・化粧品

- 海洋生物由来の新規機能性物質を活用した**医薬品・化粧品等の開発** など

環境・エネルギー

- 農業と水産業の連携（県産農作物を活用した魚のイサの開発等）
- **海洋プラスチックごみの課題解決への貢献**
- 微細藻類の産業への活用 など

各産業分野共通の研究開発基盤の整備

- 駿河湾等の海洋生物資源や環境データの収集（モニタリング）・蓄積・活用
- マリンバイオ関連産業の市場動向や経済波及効果等の把握 など

分野を超えた成果の連携・発展

マリンオープンイノベーション事業化促進事業費助成

海洋技術開発促進事業費助成

目指す姿

豊かな海と水の恵みをオープンイノベーションで人と地域の活力に